MA1204-B © 2012 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO

P

5262P*JA

取扱説明書

保証書付

5262

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。
また、本機をご使用になる前には、安全に正しくお使いいただくための注意事項「安全上のご注意」を必ずお読みください。
なお、この説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

◆十分に充電してお使いください

ご使用いただく前に、まずは時計の充電量をご確認ください。

参照 充電量の確認… P.10

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら時計を動かします。

→ P.12

◆正確な時刻がわかります

時刻情報をのせた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

→ P.15

◆ストップウオッチとして使えます

経過時間を計測したいとき、1/100 秒単位で 24 分まで計測できます。

→ P.30

◆ワールドタイムがわかります

世界 29 都市の時刻を表示できます。

→ P.32

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、アラーム音を鳴らしてお知らせします。

→ P.34

◆針の位置を自動的に補正します

強い磁気や衝撃を受けて針の表示位置がずれた場合、位置のずれを自動的に補正します。

→ P.36

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠**危険**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠**警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠**注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています（左の例は感電注意）。



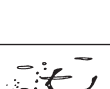
⃠ 記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。



● 記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

⚠警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。



- 本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。
ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとさび易くなります。

⚠注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

① 金属・皮革に対するアレルギー
② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
③ 体調不良等

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

分解しないでください

本機を分解しないでください。ケガをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



⚠注意

ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やケガの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のケガやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

目次

この時計の特長 1

安全上のご注意 2

ご使用になる前に 8
- 本文中の記号について 8
- 各部の名称 8
- 文字板の表示について 9
- 充電量の確認 10
- 時刻と日付の確認 11

ソーラー充電について 12
- 充電の方法 12
- 充電不足や充電切れ 13
- 充電時間のめやす 13
- パワーセービング機能 14

電波時計について 15
- 電波の受信範囲と条件 16
- 受信を行う場所 17
- 電波の受信方法 18
- 受信に関する注意事項 20

モードの種類と表示について 21
- モードの機能 21
- モードの切り替え 21

時刻と日付の合わせ方 22
- ホーム都市の設定 22
- スタンダードタイムとサマータイムの設定 24
- 時刻と日付の手動合わせ 25

ストップウオッチの使い方 30
- 針の見方 30
- 計測する 30

ワールドタイムの使い方 32
- 針の見方 32
- ワールドタイム都市を選択する 32
- ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える 33

アラームの使い方 34
- 針の見方 34
- アラーム時刻を設定する 34

アラームの ON/OFF を切り替える 35
アラーム音を止める 35

針のずれ補正 36
針のずれを自動で補正する 36
針のずれを手動で補正する 37

お困りのときは 40
針の動きと表示 40
充電 41
電波受信 42
ワールドタイム 43
アラーム 43

製品仕様.....44

ご使用上の注意.....52

お手入れについて.....55

本製品で使用している電池について 56

金属バンドの駒詰めについて 56

UTC（協定世界時）とタイムゾーン.....57

都市コード一覧表.....58

ご使用になる前に

本文中の記号について

注意：誤った使用方法によるケガや故障を防ぐための情報を記載しています。

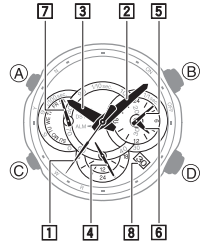
重要：正しく使用するために必要な情報を記載しています。

参考：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。

：詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

各部の名称

この時計の操作は、Ⓐ～Ⓓ ボタンを使用します。また、各部の名称は次の通りです。



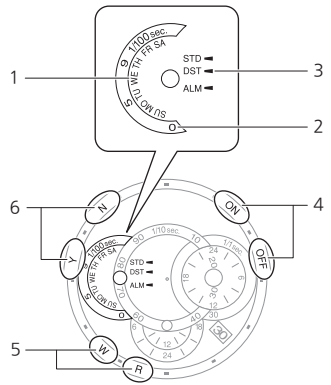
1 秒針
2 分針
3 時針
4 時針（24時間制）
5 分針（ワールドタイム）
6 時針（ワールドタイム）
7 曜日針
8 日付

参考

- この取扱説明書では針や表示を説明するために、図に記載した番号を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写を行っているものがあります。ご了承ください。

文字板の表示について

文字板の略語や文字が表す内容です。



1. SU/MO/TU/WE/TH/FR/SA：曜日
2. 0～9：ストップウオッチ 1/100 秒目盛

   ストップウオッチの使い方…P.30
3. DST/STD：サマータイムの設定

   スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.24

   ワールドタイムの使い方…P.32

   ALM：アラームモード

   アラームの使い方…P.34
4. ON/OFF：アラーム ON/OFF

   アラームの ON/OFF を切り替える…P.35
5. R/W：電波の受信状態

   手動で電波を受信する…P.18
6. Y/N：受信結果

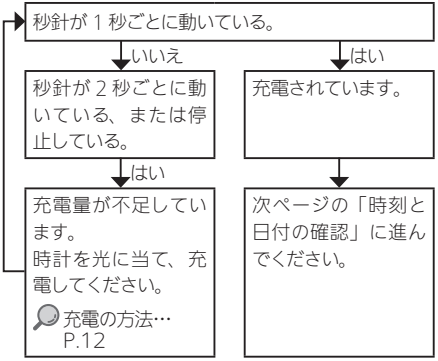
   手動で電波を受信する…P.18

充電量の確認

❶ ピッピッと音が鳴るまで Ⓒ ボタンを 2 秒以上押し続け、時刻モードに切り替えます。



❷ チャートに従って、充電量を確認してください。



時刻と日付の確認

❶ ピッピッと音が鳴るまで Ⓒ ボタンを 2 秒以上押し続けて、時刻モードに切り替えます。



❷ チャートに従って、時刻と日付の表示を確認してください。

重要

- この時計を主に日本以外の国で使用する場合は、使用するタイムゾーンを確認してホーム都市およびサマータイムの設定を行ってください。

  UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.57
- ホーム都市とサマータイムを正しく設定しないと、電波受信を行わなかったり、受信しても正しい時刻を表示できなくなります。

時刻と日付が合っている。

↓はい

そのままお使いいただけます。

いいえ ↓

使用する地域（タイムゾーン）の代表都市およびサマータイムを設定してください。

ホーム都市の設定…P.22

参考

工場出荷時の初期設定は、以下の通りです。

- ホーム都市：東京（TYO/TOKYO）
- サマータイム設定：スタンダードタイム（STD）

↓

時刻と日付を合わせてください。

- 電波を受信できる場所でご使用の場合

  電波の受信方法…P.18
- 電波が受信できない場所でご使用の場合

  時刻と日付の手動合わせ…P.25

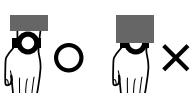
ソーラー充電について

この時計は、ソーラーパネルによって発電した電気をバッテリー（二次電池）に充電しながら使用します。ソーラーパネルは文字板と一体になっており、文字板に光が当たっているときは常に発電し充電しています。ご使用の際は、文字板（ソーラーパネル）に光が当たるように心がけてください。

充電の方法



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。1 ヵ月に 1 回、半日ほど日光に当てて充電すると、より安定した状態で使用できます。



腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかからないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電量が低下します。

注意

充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがありますので、火傷をしないように注意してください。

また、以下のような高温下での充電は避けてください。

- 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
- 白熱灯などの発熱体に近い所
- 直射日光が長時間当たり、高温になる所

充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電量は時刻モードの針の動きで確認します。充電不足になると使用できる機能が制限されるため、充電不足になったときは、文字板（ソーラーパネル）に光を当てて充電してください。

充電不足	充電切れ
	
1 秒針が 2 秒ごとに動きます（バッテリー充電警告機能）	すべての針が 12 時位置で停止します

充電切れのときに、しばらく光を当て続けると、1 秒針が反時計回りに動き「57 秒」の位置で停止します。これは、充電を開始したことを示します。充電時間については、次をご覧ください。

充電時間のめやす

充電を行う際のめやすとして、下表をご活用ください。

1 日、使用するために必要な充電時間

環境（照度）	充電時間
晴れた日の屋外など（50,000 ルクス）	8 分
晴れた日の窓際など（10,000 ルクス）	30 分
曇り日の窓際など（5,000 ルクス）	48 分
蛍光灯下の室内など（500 ルクス）	8 時間

充電量の回復に必要な時間

環境（照度）	充電切れから時計が動き出すまで	時計が動き出してから満充電まで
晴れた日の屋外など（50,000 ルクス）	2 時間	23 時間
晴れた日の窓際など（10,000 ルクス）	6 時間	85 時間
曇り日の窓際など（5,000 ルクス）	8 時間	—
蛍光灯下の室内など（500 ルクス）	91 時間	—

パワーセービング機能

パワーセービング機能とは、午後 10 時から午前 6 時の間に、時計を暗い場所に置いておくと自動的に節電状態になる仕組みです。
節電状態には、秒針スリープと機能スリープがあり、以下の条件によって節電状態が切り替わります。

節電状態	スリープまでの所要時間	針と機能の状態
秒針スリープ	暗い場所においてから約 1 時間	秒針がその場で停止します。
機能スリープ	秒針スリープのまま約 1 週間	• すべての針がその場で停止します。 • ワールドタイムモードの場合は、ホーム都市の時刻が「0 : 00」になったときに、停止します。

参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
  - いずれかのボタンを押す
  - 時計を明るい場所に置く
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- ストップウオッチモードのときは節電状態になりません。

電波時計について

この時計は、時刻情報をのせた標準電波（以降、電波）を受信することで、正確な時刻と日付を表示します。
電波を受信するためには、使用する地域（タイムゾーン）の代表都市をホーム都市として設定しておく必要があります。

- ホーム都市を設定する

ホーム都市の設定…P.22

- 使用する地域（タイムゾーン）の代表都市を確認する。

UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.57

受信機能に対応している地域の代表都市

ホーム都市	受信する電波
TOKYO（TYO）	日本の標準電波（JJY）
HONG KONG（HKG）	中国の標準電波（BPC）
LOS ANGELES（LAX）/ DENVER（DEN）/ CHICAGO（CHI）/ NEW YORK（NYC）/ HONOLULU（HNL）/ ANCHORAGE（ANC）	アメリカの標準電波（WWVB）
LONDON（LON）/ PARIS（PAR）/ ATHENS（ATH）	イギリスの標準電波（MSF） ドイツの標準電波（DCF77）

重要

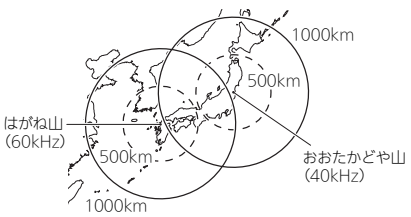
電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻を設定してください。

ホーム都市の設定…P.22

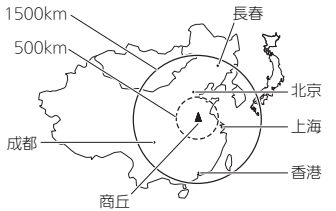
時刻と日付の手動合わせ…P.25

電波の受信範囲と条件

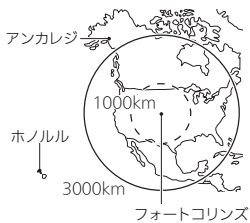
<日本(JJY)>



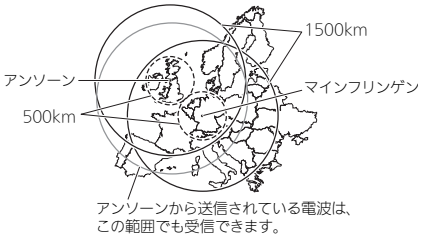
<中国(BPC)>



<アメリカ(WWVB)>



<イギリス(MSF)/ドイツ(DCF77)>



参考

- 電波の受信範囲内でも地形、天候、時期（季節）、時刻、無線ノイズの影響により受信できないことがあります。
  内側の円の範囲を越えると電波が弱くなりますので、それらの影響はより大きくなります。
  ホノルルおよびアンカレジの地域（タイムゾーン）は電波の受信範囲外ですが、条件が良いときは受信できます。
- この時計を使用する国と、電波を送信している国で、サマータイム制度の有無や実施期間などが異なる場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。
- 中国は 2010 年 12 月の時点でサマータイム制度を導入していません。今後、この制度を導入した場合は、正しい時刻が表示されないことがあります。

受信を行う場所



- 金属を避けて、時計の 12 時位置を窓に向けて置いてください。電波を受信させている間は、なるべく時計を動かしたり、操作をしたりしないでください。通常、夜間の方が電波受信しやすくなります。
- 以下の場所では、電波を受信しにくくなります。
  - ビルの中およびその周辺
  - 乗り物の中
  - 家庭電化製品、OA 機器、携帯電話などの近く
  - 工事現場、飛行場など電波障害が起きる場所
  - 高圧線の近く
  - 山間部、山の裏側

電波の受信方法

受信方法には、決まった時刻に時計が自動的に受信する自動受信と、ボタン操作で受信する手動受信があります。
受信には 2 ～ 7 分かかりますが、状況によっては最大で 14 分かかる場合もあります。

◆自動的に電波を受信する

❶ 時計を受信しやすい場所に置いてください。

午前 12 時から午前 5 時の間に、1 日最大 6 回（中国は 1 日最大 5 回）自動的に受信します。ただし 1 日 1 回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。

❷ 受信が成功すると自動的に時刻を修正し、時刻の表示に戻ります。

受信に失敗した場合は、時刻を修正しません。

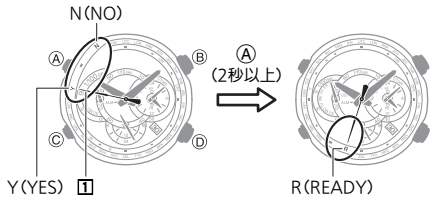
参考

時刻モードあるいはワールドタイムモードのときに自動受信は行われます。

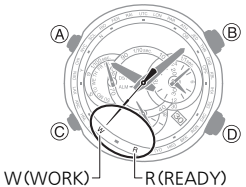
◆手動で電波を受信する

❶ 時刻モード（P.21）で、Ⓐ ボタンを 2 秒以上押し続けると受信を開始します。

1 秒針が前回の受信結果「Y」（YES）または、「N」（NO）を示した後、「R」（READY）に移動します。



❷電波を受信しているときは、1 秒針が「R」（READY）または「W」（WORK）を示し、現在の受信状況を表示します。



1 秒針の表示と受信状況

R（READY）	受信が不安定です
W（WORK）	受信が安定しています

参考

- 受信の状況が安定するまで、10 秒ほどかかる場合があります。
- 受信を中止したいときは、いずれかのボタンを押します。

❸受信に成功すると自動的に時刻を修正し、時刻の表示に戻ります。

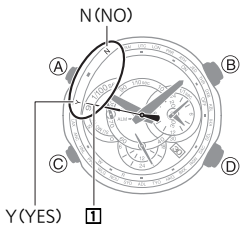
参考

受信に失敗した場合は、周辺の受信環境を確認の上、再度受信操作を行ってください。

受信を行う場所…P.17

◆受信結果を確認する

❶時刻モードで Ⓐ ボタンを押すと、前回の受信結果を確認できます。



1 秒針の表示と受信結果

Y（YES）	受信成功
N（NO）	受信失敗

❷ Ⓐ ボタンを押す、または何も操作をしないまま約 5 秒経過すると秒の表示に戻ります。

参考

受信が成功していても、その後に手動で時刻や日付を変更した場合は、1 秒針が「N」（NO）を示します。

受信に関する注意事項

- 正確な標準時を受信して時刻の修正を行っても、表示時刻に 1 秒未満の誤差を生じることがあります。
- 以下の状態では、電波を受信することができません。
  - 充電不足のとき
  - スリープレベル 2（機能スリープ）のとき
- 受信中にアラーム音が鳴ったときは、受信を中止します。
- 電波障害により誤った信号を受信した場合は、再度受信を行ってください。
- 電波受信による時刻の修正ができない場合は、平均月差 ± 15 秒の精度で動きます。

モードの種類と表示について

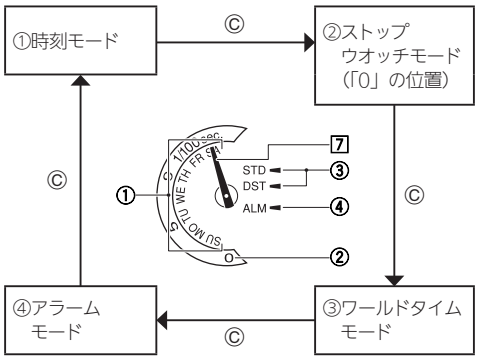
この時計には、機能に応じた 4 つのモードがあります。各モードの機能とモード切り替え方法は以下の通りです。

モードの機能

モード	機能	参照
時刻	時刻、日付、曜日表示 ホーム都市、サマータイムの設定 電波受信 時刻、日付の手動合わせ ワールドタイムの時刻表示	P.8 P.22 P.18 P.25 P.32
ストップウオッチ	1/100 秒単位での時間計測	P.30
ワールドタイム	ワールドタイムの時刻、日付表示 ワールドタイム都市、サマータイムの設定 ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える	P.32 P.32 P.33
アラーム	アラーム時刻の設定	P.34

モードの切り替え

Ⓒ ボタンを押すごとにモードが切り替わり、7 曜日針が各モードを示す位置に移動します。



参考

どのモードからでも、Ⓒ ボタンをピッピッと音が鳴るまで（2 秒以上）押し続けると、時刻モードに切り替わります。

時刻と日付の合わせ方

この時計は、ホーム都市を設定して電波を受信すれば、自動的に正しい時刻と日付を表示します。

重要

電波を受信できない地域や都市で使用するときは、手動で時刻設定を行ってください。

時刻と日付の手動合わせ…P.25

ホーム都市の設定

ホーム都市は、都市コード一覧表の 29 都市の中から、この時計を使用する場所と同じタイムゾーンの都市を設定します。また、使用する国や地域に応じてスタンダードタイム（STD）またはサマータイム（DST）の設定を行います。
ホーム都市を正しく設定しないと、電波を受信できる場所にいても受信できないほか、ワールドタイムモードで設定した都市の時刻を正しく表示しない原因になります。

UTC（協定世界時）とタイムゾーン…P.57

都市コード一覧表…P.58

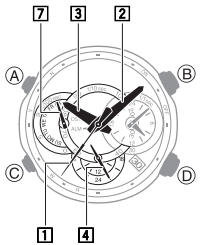
重要

この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京（TYO ／ TOKYO）に設定します。

参考

サマータイムとは、DST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻（STD：スタンダードタイム）から 1 時間進める夏時間制度のことです。
サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

◆ホーム都市を変更する



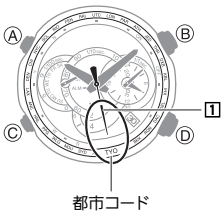
1 秒針：都市コードを示します。
2 分針
3 時針
4 時針（24 時間制）
7 曜日針：STD または DST を示します。

❶時刻モードで Ⓐ ボタンを 5 秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

1 秒針が現在選択している都市コードを示します。

参考

セット状態で 3 分間何も操作を行わないと、自動的にセット状態が解除されます。それまでに行った変更は反映されます。



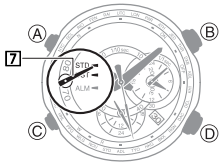
❷Ⓓ ボタンを押し、1 秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

都市コードを選択すると、2 分針、3 時針および 4 時針（24 時間制）が動き、選択した都市の時刻を表示します。

❸ Ⓑ ボタンを押し、スタンダードタイム（STD）またはサマータイム（DST）を変更します。

7 曜日針が STD または DST を示します。

スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.24



参考

都市コードで UTC を選択しているときは、STD と DST の切り替えはできません。

❹ Ⓐ ボタンを押します。

セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

スタンダードタイムとサマータイムの設定

- 選択しているホーム都市が、電波受信に対応した地域（中国を除く）では、時計が受信した電波の情報から判別して、自動的にスタンダードタイム（STD）とサマータイム（DST）を切り替えます。
- 電波受信に対応していない地域では、STD または DST のいずれかを手動で設定します。

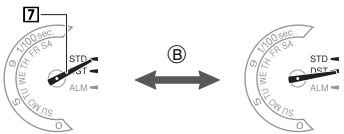
◆スタンダードタイムとサマータイムを切り替える

❶ 時刻モードで Ⓐ ボタンを 5 秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

❷ Ⓑ ボタンを押してスタンダードタイムまたはサマータイムを選択します。

Ⓑ ボタンを押すごとに 7 曜日針が STD または DST を示します。

<スタンダードタイム(STD)>　　<サマータイム(DST)>



❸ Ⓐ ボタンを押します。

セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

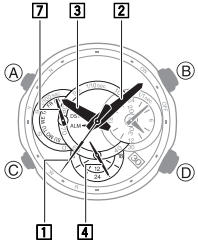
時刻と日付の手動合わせ

電波受信できない地域で使用するときは、時刻と日付を手動で合わせます。

参考

電波受信できる地域で使用しているときは、電波受信による時刻と日付の修正をおすすめします。

◆手動による時刻の合わせ方



1 秒針：都市コードを示します。
2 分針
3 時針
4 時針（24 時間制）
7 曜日針：サマータイム設定を表示します。

❶ 時刻モードで Ⓐ ボタンを 5 秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

1 秒針が現在選択している都市コードを示し、7 曜日針が現在のサマータイム設定を表示します。

❷ ホーム都市とサマータイムの設定を行います。

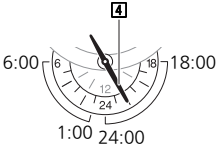
ホーム都市の設定…P.22
スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.24

❸ Ⓒ ボタンを押し、時刻の手動合わせ状態にします。

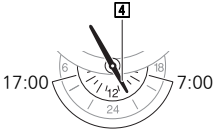
1 秒針および 7 曜日針が 12 時位置に移動します。

❹ Ⓑ または Ⓓ ボタンを押し、時と分を合わせます。

- Ⓓ ボタンを押すごとに 1 分ずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに 1 分ずつ戻ります。
- Ⓑ ボタンおよび Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。
- 引き続き日付の調整を行う場合は、Ⓒ ボタンを押して「手動による日付の合わせ方」手順 3 から操作を行います。
- 3 時針と 2 分針に連動して、4 時針（24 時間制）が動きます。4 時針（24 時間制）で午前と午後を確認しながら、時と分を合わせてください。



針の長い方が示します。
イラストは午後 10 時
(22:00)を示しています。

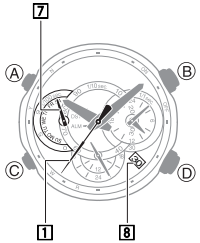


針の短い方が示します。
イラストは午前 10 時
(10:00)を示しています。

❺ 時報に合わせて、Ⓐ ボタンを押します。

セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

◆手動による日付の合わせ方



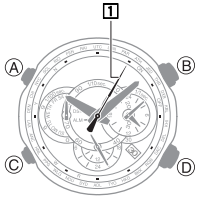
1 秒針：西暦の 10 の位、1 の位 / 月を表示します。
7 曜日針
8 日付

❶時刻モードで Ⓐ ボタンを 5 秒以上押し続け、ホーム都市セット状態にします。

1 秒針が現在選択している都市コードを示し、7 曜日針が現在のサマータイム設定を表示します。

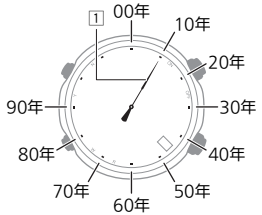
❷ Ⓒ ボタンを 2 回押し、年（10 の位）セット状態にします。

1 秒針が西暦の 10 の位を表示します。また、7 曜日針が 12 時位置に移動します。



❸ Ⓓ ボタンを押し、年を合わせます。

Ⓓ ボタンを押すごとに 10 の位が 1 つずつ進みます。

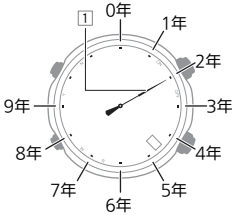


❹ Ⓒ ボタンを押し、年（1 の位）セット状態にします。

1 秒針が西暦の 1 の位を表示します。

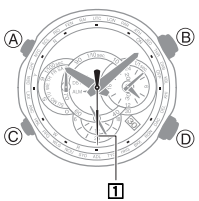
❺ Ⓓ ボタンを押し、年を合わせます。

Ⓓ ボタンを押すごとに 1 の位が 1 つずつ進みます。



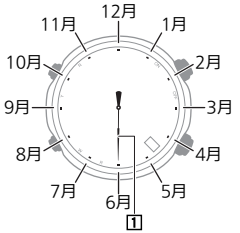
❻ Ⓒ ボタンを押し、月セット状態にします。

1 秒針が月を表す位置に移動します。



❼ Ⓓ ボタンを押し、月を合わせます。

Ⓓ ボタンを押すごとに 1 月ずつ進みます。



❽ Ⓒ ボタンを押して、日付セット状態にします。

8 日付がわずかに動いて、日付セット状態になったことをお知らせします。

❾ Ⓑ または Ⓓ ボタンを押し、8 日付を合わせます。

Ⓓ ボタンを押すごとに 1 日進み、Ⓑ ボタンを押すごとに 1 日戻ります。

参考

引き続き時刻の調整を行う場合は、Ⓒ ボタンを押して「手動による時刻の合わせ方」手順４から操作を行います。

手動による時刻の合わせ方…P.25

⑩ Ⓐ ボタンを押します。

- 7 曜日針は日付の設定に応じた曜日を自動的に表示します。
- セット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

参考

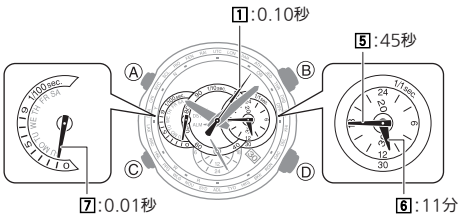
この時計の日付機能は、異なる月の長さや、うるう年にも対応しています（フルオートカレンダー）。

ストップウオッチの使い方

ストップウオッチは 1/100 秒単位で 23 分 59 秒 99（24 分計）まで計測できます。計測範囲を超えた場合は、0 に戻って計測を続けます。

針の見方

例）計測時間が「11 分 45 秒 11」の場合



時刻モードと異なる針の割り振りになっています。

時刻モード	ストップウオッチモード
1 秒針	1/10 秒針
5 分針	秒針
6 時針	分針
7 曜日針	1/100 秒針

計測する

❶ 7 曜日針が「0」の位置を示すまで Ⓒ ボタンを繰り返し押して、ストップウオッチモードに切り替えます。

モードの種類と表示について…P.21

❷ ストップウオッチ計測のボタン操作は、以下の通りです。

経過時間計測

Ⓑ スタート → Ⓑ ストップ → Ⓑ（再スタート） → Ⓑ（ストップ） → Ⓓ リセット

スプリットタイム（途中経過時間）計測

Ⓑ スタート → Ⓓ スプリット計測 → Ⓓ スプリット再計測 → Ⓑ ストップ → Ⓓ リセット

- スプリットの表示中にもう一度 Ⓓ ボタンを押すと、新しいスプリットを表示します。
- スプリット表示は、約 5 秒間表示されます。

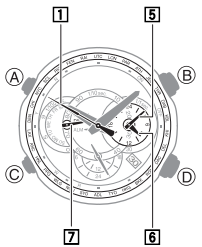
参考

- 1 秒針（1/10 秒針）は計測開始あるいは計測再開から 30 秒間動きます。30 秒経過後は 12 時位置で止まり、計測を停止すると計測時間の位置まで針が動きます。
- 7 曜日針（1/100 秒針）は、スプリット表示中または計測をストップしたときに計測時間の位置まで針が動きます。
- 計測を開始後は、他のモードに切り替えたり、計測範囲を超えても Ⓑ ボタンを押すまで計測を継続します。

ワールドタイムの使い方

ワールドタイムモードでは、世界 29 都市（29 タイムゾーン）の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。

針の見方



1 秒針：
現在選択しているワールドタイム都市を表示します。
5 分針：ワールドタイム時刻を表示します。
6 時針：ワールドタイム時刻を 24 時間制で表示します。
7 曜日針：STD または DST を示します。

ワールドタイム都市を選択する

❶ 7 曜日針が STD または DST の位置を示すまで Ⓒ ボタンを繰り返し押して、ワールドタイムモードに切り替えます。

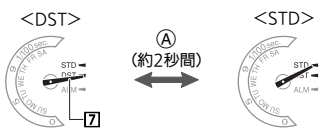
モードの種類と表示について…P.21

❷ Ⓓ ボタンを押して都市を選択します。

- Ⓓ ボタンを押すごとに 1 秒針が 1 都市ずつ進みます。
- 都市コードを選択すると、5 分針および 6 時針が動き、選択した都市の時刻を表示します。

❸ Ⓐ ボタンを約 2 秒間押し続け、スタンダードタイムまたはサマータイムを設定します。

- Ⓐ ボタンを約 2 秒間押し続けるごとに、7 曜日針が STD と DST を交互に示します。
- UTC を選択しているときは、サマータイムの設定はできません。



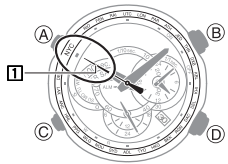
ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える

例：ホーム都市が東京（TYO/TOKYO）で、ワールドタイム都市がニューヨーク（NYC/NEW YORK）の場合

	ホーム都市	ワールドタイム都市
操作前	東京 午後 10 時 08 分 （スタンダードタイム）	ニューヨーク 午前 9 時 08 分 （サマータイム）
操作後	ニューヨーク 午前 9 時 08 分 （サマータイム）	東京 午後 10 時 08 分 （スタンダードタイム）

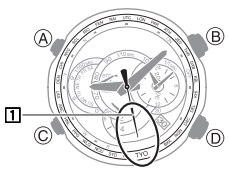
❶ 7 曜日針が STD または DST の位置を示すまで Ⓒ ボタンを繰り返し押して、ワールドタイムモードに切り替えます。

❷ Ⓓ ボタンを押して、1 秒針をニューヨーク（NYC/NEW YORK）に進めます。



❸ Ⓑ ボタンを約 3 秒間押し続けます。

- 確認音が鳴り、ホーム都市とワールドタイム都市が入れ替わります。
- 1 秒針がワールドタイム都市の東京（TYO/TOKYO）を示し、時刻が修正されます。



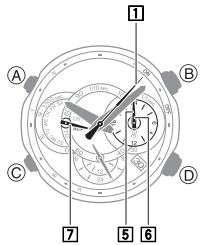
✔ 重要

この時計を日本で使用する場合は、ホーム都市を東京（TYO/TOKYO）に設定します。

アラームの使い方

アラームを ON にすると、時刻モードで表示している時刻に合わせて、設定時刻にアラーム音が 10 秒間鳴ります。

針の見方



1 秒針：アラームの ON/OFF 設定を表示します。
5 分針／ 6 時針：
アラームが鳴る時刻を 24 時間制で表示します。
7 曜日針：アラームモード「ALM」を示します。

アラーム時刻を設定する

❶ 7 曜日針が「ALM」の位置を示すまで Ⓒ ボタンを繰り返し押して、アラームモードに切り替えます。

参考

アラームモードのまま 2 ～ 3 分間操作を行わないと、時刻モードに切り替わります。

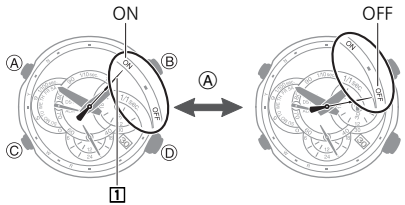
モードの種類と表示について…P.21

❷ Ⓑ ボタンまたは Ⓓ ボタンを押して、5 分針／6 時針が示すアラーム時刻を設定します。

- Ⓓ ボタンを押すごとに 1 分ずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに 1 分ずつ戻ります。
- Ⓑ ボタンおよび Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。

アラームの ON/OFF を切り替える

● アラームモードで、Ⓐ ボタンを押して、1 秒針が示すアラームの ON または OFF を切り替えます。



参考

- 充電量が低下しているときは、アラーム音が鳴りません。
- パワーセービング機能により、スリープレベル 2（機能スリープ）のときはアラーム音が鳴りません。

アラーム音を止める

● いずれかのボタンを押すと、アラーム音が止まります。

針のずれ補正

強い磁気や衝撃を受けると、針や日付の表示がずれることがあります。この状態では電波を受信しても正確な時刻が表示できなくなります。
針のずれは自動的に補正しますが、手動で補正することもできます。

針のずれを自動で補正する

時刻モードのときに 1 時間に 1 回、秒針、分針および時針のずれを自動的に補正します。
また、すぐに補正をしたいときは、ボタン操作で自動補正を開始することができます。
その他の針と日付の表示がずれているときは、手動で補正してください。

針のずれを手動で補正する…P.37

◆ボタン操作で自動補正を開始する

重要

正しい時刻を表示しているときは、この操作を行う必要はありません。

● **時刻モードで Ⓓ ボタンを、操作音が 2 回鳴り 1 秒針が 1 回転するまで（6 秒以上）押し続けます。**

- Ⓓ ボタンを押し続けると、約 3 秒後に 1 秒針が 12 時位置で停止しますが、そのまま押し続けてください。
- 1 秒針、2 分針および 3 時針の補正を、自動的に開始します。
- 補正が完了すると、時刻の表示に戻ります。
  補正には最大で約 3 分 30 秒かかります。
- 自動補正を中止し、時刻モードに戻すには、Ⓓ ボタンをもう一度押してください。
- 約 3 秒で Ⓓ ボタンを離してしまった場合は、「針のずれを手動で補正する」（37 ページ）の基準位置確認状態になります。その場合は、Ⓐ ボタンを押して時刻モードに戻してから、再度操作をしてください。



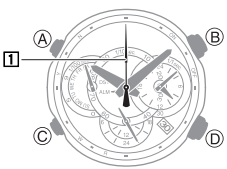
針のずれを手動で補正する

✓重要

正しい時刻を表示しているときは、この操作を行う必要はありません。

❶ Ⓓ ボタンを、操作音が鳴るまで（約 3 秒間）押し続け、1 秒針が 12 時位置で停止することを確認します。

- 1 秒針の停止位置がずれているときは、Ⓓ ボタンを押して 12 時位置にあわせてください。
- Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。

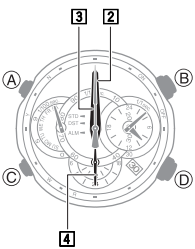


参考

補正のセット状態で 3 分間何も操作を行わないと、自動的にセット状態が解除されます。それまでに行った変更は反映されます。

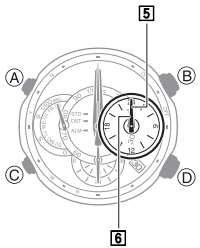
❷ Ⓒ ボタンを押し、2 分針および 3 時針が 12 時位置で停止し、4 時針（24 時間制）が 24 の位置で停止することを確認します。

- 2 分針および 3 時針の停止位置がずれているときは、Ⓓ ボタン（進む）または Ⓑ ボタン（戻る）を押して 12 時位置にあわせてください。
- 4 時針（24 時間制）が 12 を示しているときは、12 時間ずれています。Ⓓ ボタン（進む）または Ⓑ ボタン（戻る）を押し、2 分針を動かして 4 時針（24 時間制）が 24 を示すように補正します。
- Ⓑ ボタンおよび Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。



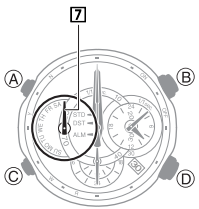
❸ Ⓒ ボタンを押し、5 分針および 6 時針が 24 の位置で停止することを確認します。

- 5 分針および 6 時針の停止位置がずれているときは、Ⓓ ボタン（進む）または Ⓑ ボタン（戻る）を押して 24 の位置にあわせてください。
- Ⓑ ボタンおよび Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。



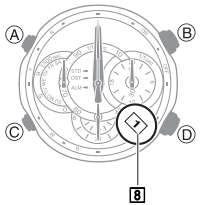
❹ Ⓒ ボタンを押し、7 曜日針が 12 時位置で停止することを確認します。

- 7 曜日針の停止位置がずれているときは、Ⓓ ボタン（進む）または Ⓑ ボタン（戻る）を押して 12 時位置にあわせてください。
- Ⓑ ボタンおよび Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。



❺ Ⓒ ボタンを押し、8 日付の表示が 1 で停止することを確認します。

- 表示位置がずれているときは、Ⓓ ボタン（進む）または Ⓑ ボタン（戻る）を押して位置をあわせてください。
- Ⓑ ボタンおよび Ⓓ ボタンを押し続けると早送りができます。



❻ Ⓐ ボタンを押します。

補正のセット状態を終えて、時刻の表示に戻ります。

針の動きと表示

状況	原因と対処
現在の表示モードがわからない。	Ⓒ ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えてください。 モードの種類と表示について…P.21
秒針が 2 秒ごとに動いている。	充電量が不足しています。光に当てて充電してください。 充電の方法…P.12
すべての針が 12 時位置で停止し、ボタン操作ができない。	充電切れです。充電量が回復するまで光を当ててください。 充電時間のめやす…P.13
突然、針の動きが速くなった。	以下が原因の場合は故障ではありません。通常の動きに戻るまでお待ちください。 • スリープを解除し、復帰している。 パワーセービング機能…P.14 • 電波の自動受信により、時刻修正をしている。 電波の受信方法…P.18 • アラームモードから時刻モードに自動的に切り替わっている。 アラーム時刻を設定する…P.34

状況	原因と対処
針の動きが止まり、ボタン操作ができなくなった。	充電回復モードの状態です。回復するまで（約 15 分）お待ちください。明るい場所に置いて充電を行うと早く回復します。 **参考** アラームや電波受信などを短時間に連続使用すると充電量が急激に減少するため、一時的に針の動きを停止して充電回復モードに切り替わります。充電回復モードのときは、すべての機能が使用できなくなりますが、回復すると通常の状態に戻ります。
現在時刻の表示が数時間ずれている。	ホーム都市の設定が正しくありません。ホーム都市の設定を確認してください。 ホーム都市の設定…P.22
現在時刻の表示が 1 時間ずれている。	サマータイム設定の「STD（スタンダードタイム）」と「DST（サマータイム）」が正しくありません。 スタンダードタイムとサマータイムの設定…P.24
現在時刻の表示が 12 時間ずれている。	午前と午後が正しく設定されていません。 4 時針（24 時間制）を確認しながら、時と分を合わせてください。 時刻と日付の手動合わせ…P.25
時刻と日付の表示位置がずれている。	強い磁気や衝撃の影響で針の位置にずれが生じることがあります。ずれの補正を行ってください。 針のずれ補正…P.36

充電

状況	原因と対処
光に当てても操作できない。	充電切れになると操作ができなくなります。充電量が回復するまで光を当ててください。 充電時間のめやす…P.13

電波受信

この項目は、以下の都市をホーム都市に設定している場合に該当します。
TOKYO（TYO）, HONG KONG（HKG）, HONOLULU（HNL）, ANCHORAGE（ANC）, LOS ANGELES（LAX）, DENVER（DEN）, CHICAGO（CHI）, NEW YORK（NYC）, LONDON（LON）, PARIS（PAR）, ATHENS（ATH）

状況	原因と対処
電波の受信が成功しない。 （受信結果が「N（NO）」になる）	電波受信中に時計を動かしたり、ボタンを操作した。 電波を受信させるときは、受信の場所に注意して、時計が受信をしやすい環境に置いてください。 受信を行う場所…P.17
	電波受信中にアラームが鳴った。 受信中にアラームが鳴ると受信を中止します。
	電波障害による受信の失敗。 周辺の環境を確認し、電波障害のない所で受信してください。 電波の受信範囲と条件…P.16
電波の受信が成功しない。 （受信結果が「N（NO）」になる）	送信所から電波が送信されていない可能性があります。 独立行政法人情報通信研究機構（NICT）日本標準時グループのホームページ等をご確認ください。 電波の受信範囲と条件…P.16
電波が受信できない。	時刻モードになっていません。 Ⓒ ボタンを2秒以上押し続け、時刻モードに切り替えてください。 電波の受信方法…P.18
	ホーム都市の設定が正しくない可能性があります。 ホーム都市の設定を確認してください。 ホーム都市の設定…P.22
	充電量が不足しています。 充電量が不足すると受信できません。充電量が回復するまで光を当ててください。 充電不足や充電切れ…P.13

ワールドタイム

状況	原因と対処
ワールドタイムの表示が数時間ずれている。	ホーム都市の設定が正しくありません。ホーム都市の設定を確認してください。 ホーム都市の設定…P.22
ワールドタイムの表示が 1 時間ずれている。	サマータイム設定の「STD（スタンダードタイム）」と「DST（サマータイム）」が正しくありません。 ワールドタイム都市を選択する…P.32 サマータイムとは、DST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻（STD：スタンダードタイム）から1時間進める夏時間制度のことです。
ワールドタイムの表示が 12 時間ずれている。	時刻モードの午前と午後が正しく設定されていません。 4 時針（24 時間制）を確認しながら、時と分を合わせてください。 時刻と日付の手動合わせ…P.25

アラーム

状況	原因と対処
アラームが鳴らない。	充電量が不足しています。 充電不足や充電切れ…P.13

製品仕様

精　　度：電波受信による時刻修正が行えない場合は、平均月差± 15 秒

基本機能：時・分(10 秒ごとに針が動きます)、秒、24 時間制、日付(2000 ～ 2099 年までのフルオートカレンダー)、曜日

電波時計機能：自動受信・手動受信
受信結果確認機能
スタンダードタイム／サマータイムの自動切り替え
受信局自動選択機能（JJY、MSF/DCF77 で対応）
受信電波＝コールサイン：
JJY(40kHz/60kHz)、BPC(68.5kHz)、WWVB（60kHz）、MSF（60kHz）、DCF77（77.5kHz）

ストップウオッチ機能：計測単位＝ 1/100 秒
計測範囲＝ 23 分 59 秒 99（24 分計）
計測機能＝通常計測、スプリット計測、積算計測

ワールドタイム機能：世界 29 都市（29 タイムゾーン）の時刻を表示、サマータイム設定機能

アラーム機能：セット単位＝時・分

そ　の　他：針位置自動補正機能、パワーセービング機能、バッテリー充電警告機能

使用電池：二次電池

持続時間：約 5 ヵ月
（光に当てないで、1 日あたり、アラーム機能で電子音 10 秒間、秒針の運針 18 時間、電波受信 1 回（約 4 分）使用した場合）

ご使用上の注意

■防水性

●防水時計は時計の表面または裏蓋に「WATER RESIST」「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

		日常生活用防水	日常生活用強化防水		
			5 気圧防水	10 気圧防水	20 気圧防水
表示	時計の表面または裏蓋に表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。

●時計の表面または裏蓋に WATER RESIST または WATER RESISTANT と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

●防水構造の機種でも水中や、水分のついたまま、りゅうずやボタンの操作をしないでください。

●防水構造の機種でも、時計をつけたままの入浴、洗剤等（石鹸・シャンプーなど）のご使用をお避けください。防水性能を低下させる原因となります。

●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。

●防水性を保つために定期的（2 ～ 3 年を目安）なパッキン交換をおすすめします。

●電池交換の際、防水試験を行いますので、必ずお買い上げの販売店あるいは「修理サービス窓口」にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。

●防水時計の一部にデザイン上、皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

●時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。曇りが消えなかったり、水が時計内部に浸入した場合は、そのままご使用にならず、ただちに修理することが必要です。

●時計内部に浸入した水は、電子部品や機械、文字板などを破損する原因となります。

■バンド

●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

●バンドは劣化やさび（錆）などにより切れたり外れたりする場合があり、時計の落下や紛失の原因となります。バンドは、常にお手入れしていただき、清潔にご使用ください。
バンドに弾力性がなくなったり、ひび割れ・変色・緩みなどがある場合は、お早めに点検・修理（有償）または新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にバンド交換（有償）をお申し付けください。

■温度

●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。
ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

●アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

●静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

●シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂製品について

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂製品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、他の製品に密着させたままにしないでください。
●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
●塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
●バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
●蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとって、乾かしてください。
●スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。

●樹脂部品の交換は、「修理サービス窓口」にお申し付けください。有償にて申し受けます。

■天然皮革・合成皮革バンドについて

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が天然皮革や合成皮革に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：天然皮革・合成皮革は、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属製品について

●金属を使用した製品・バンドは、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さび（錆）が発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などで良く拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、良く乾燥させてください。

●バンドは、時々、柔らかい歯ブラシなどにより、中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水でバンドを洗って、良く手入れをしてください。このとき、時計の本体にかからないようご注意ください。

■抗菌防臭バンドについて

●抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

- ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚したり、皮膚がかぶれたり時計の性能が劣化することがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとさび易くなります。
- 樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また布等で簡単にふきとることができます。
- 皮革バンドは乾いた布で軽く拭くなどして常に清潔にしてご使用ください。樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。
- バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても有償にて申し受けます。
- 時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。

■お手入れを怠ると

〈さび（錆）〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
  - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

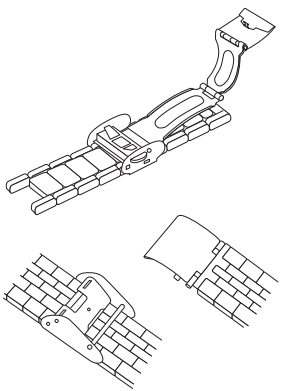
- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはケガ等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。
詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

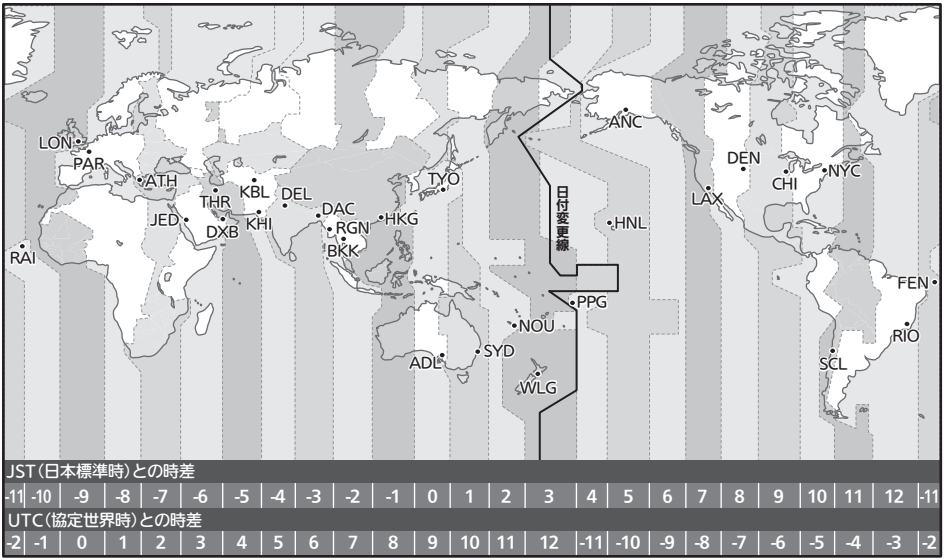
※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）



UTC（協定世界時）とタイムゾーン

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

コード		タイムゾーン	都市名
UTC		0	協定世界時
LONDON	LON	0	ロンドン
PARIS	PAR	＋1	パリ
ATHENS	ATH	＋2	アテネ
JEDDAH	JED	＋3	ジェッダ
TEHRAN	THR	＋3.5	テヘラン
DUBAI	DXB	＋4	ドバイ
KABUL	KBL	＋4.5	カブール
KARACHI	KHI	＋5	カラチ
DELHI	DEL	＋5.5	デリー
DHAKA	DAC	＋6	ダッカ
YANGON	RGN	＋6.5	ヤンゴン
BANGKOK	BKK	＋7	バンコク
HONG KONG	HKG	＋8	香港
TOKYO	TYO	＋9	東京
ADELAIDE	ADL	＋9.5	アデレード
SYDNEY	SYD	＋10	シドニー
NOUMEA	NOU	＋11	ヌーメア
WELLINGTON	WLG	＋12	ウェリントン
PAGO PAGO	PPG	－11	パゴパゴ
HONOLULU	HNL	－10	ホノルル
ANCHORAGE	ANC	－9	アンカレジ
LOS ANGELES	LAX	－8	ロサンゼルス
DENVER	DEN	－7	デンバー
CHICAGO	CHI	－6	シカゴ
NEW YORK	NYC	－5	ニューヨーク
SANTIAGO	SCL	－4	サンティアゴ
RIO DE JANEIRO	RIO	－3	リオデジャネイロ
F. DE NORONHA	FEN	－2	フェルナンド・デ・ノローニャ
PRAIA	RAI	－1	プライア

参考

- この表は 2010 年 12 月現在作成のものです。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選択してください。
- この表のタイムゾーンは、協定世界時（UTC）を基準としたものです。